

締め切りを延長しております。

BELCA会員の新技术・新事業等の説明会

「ドローンを用いた建築物の調査」に関する説明&ドローン実演会(京都)のご案内 ■(有)スギテック

ロングライフビル推進協会(BELCA)では、建築物の長寿命化に役立つ最新技術の紹介を進めています。近年、ドローンによる外壁調査が制度改正*により活用しやすくなり、より効率的な点検手法として注目を集めています。

昨年令和7年3月に「建築物調査でドローンを積極的に活用している正会員企業・(有)スギテック様の研修所にて、ドローン調査の実演会を開催したところですが、今年度も下記の通り説明&実演会を開催いたします。

実際の調査方法の解説に加え、ドローンの操作デモや体験も行うため、現場での活用イメージをつかんでいただける絶好の機会です。

ドローンを使っての外壁点検業務の発注を考えている方、適切なドローン活用により外壁調査の効率化を検討されている方などに特におすすめです。

皆様の業務に必ず役立つ内容となっておりますので、ぜひご参加ください。

※令和4年1月に建築基準法第12条の定期報告制度に係る平成20年告示第282号が改正(令和4月1日施行)され、湿式タイル外壁等の調査に際して、無人航空機による赤外線調査等であってテストハンマーによる打診と同等以上の精度を有するものについては、その調査結果が利用できるようになった。

記

1. 開催概要

開催日時	日時: 令和8年3月13日(金) 14:00~16:00(見込)
場所	場所: スギテック研修棟(〒615-0807 京都府京都市右京区西京極東大丸町43)
参加費	一般 2,200円(税込) BELCA正会員企業社員、BELCA資格者(裏面参照)、BELCA特別会員 1,100円(税込)
定員	20名(定員に達し次第締め切ります。)
申込締切日	令和8年3月2日(月)(定員に余裕があるときは、締切日を延長することもあります。)

プログラム(予定)

- ① 各種ドローンによる建築・設備等の調査ご説明
- ② 調査等実演
- ③ 質疑応答

2. 紹介技術等について

技術名称等	技術等の概要
技術名:ドローンを用いた建築物の調査 会社名:(有)スギテック	可視カメラと赤外線カメラを搭載したドローンを用いてマンションや大型施設などの外壁や屋上を調査することにより、クラックやタイルの欠損、タイルの浮きや漏水の可能性を調査結果として得ることができる。今まで赤外線カメラによる調査は精度が劣る不安があったが、ドローンに搭載することで課題であった撮影角度や撮影距離の問題を解消することができ、精度を高めることができる。また、従来型の調査に比べて調査日数の短縮やコストを大幅に抑えた建物調査が可能となる。令和4年には建築基準法の告示が改正され、またドローン操縦者の国家資格が制定されるなど、ドローン市場は大きな変革期を迎えている。それに伴い特定建築物の定期調査や大規模修繕前の調査にもドローンがより一層活用されることが期待される。 【ドローンを利用した調査】  【前回説明会 講演の様子】  【前回説明会 体験中の様子】 

